

Hamatite

添加剤 79

Hamatite SC-SR2

**(建築用2成分形シリコン系シーリング材)
専用添加剤**

CATALOG No. SJSB-09

BUILDING TRUST



ハマトイト《添加剤79》は、信越化学工業株式会社との技術提携により製造・販売を行っているシリコン系シーリング材専用の添加剤です。シリコンの優れた耐熱・耐寒性、耐候性とマスチック型シーラントの密着性とを兼ね備えた製品です。

Hamatite SC-SR2(2成分形シリコン系シーリング材)への《添加剤79》の添加により、表面は硬化しますが、

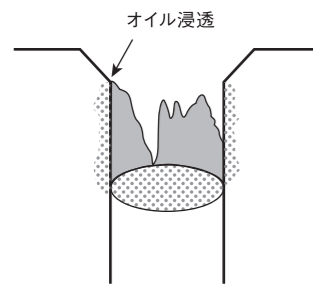
内部は、長期間半硬化の状態を維持し、目地やせ、老化することはありません。

このため、強度の弱い被着体や接着が困難な被着体及び接着力の弱い塗装面でも使用でき、特に油性コーキング、マスチック型シーラントの補修用として最適な性能を発揮します。

1 添加剤79 (Hamatite SC-SR2に添加)の特徴

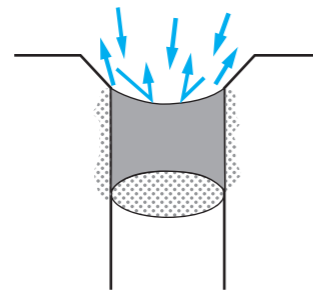
- ① 表面は硬化して弾性シーリング材として機能します。内部はマスチック状となり、塑性シーリング材として機能します。
- ② 長期にわたり、内部はマスチック(半硬化)状態を維持します。
- ③ ノンワーキングジョイントでは、施工のとき、プライマーは不要です。
- ④ シリコン系のため、耐候性・耐久性にすぐれています。
- ⑤ 充填後は、シーリング材の収縮がほとんどありません。

●劣化した油性コーキング材



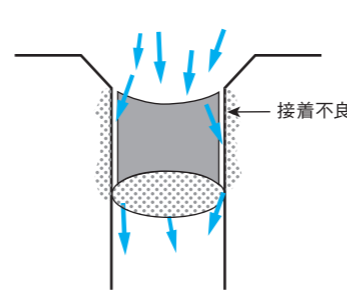
●SC-SR2+添加剤79で補修

表面は硬化、内部は半硬化の粘着タイプのため、防水性が良好です。



●弾性シーリング材で補修

被着体にオイル分が浸透しているため、接着不良を起こし、防水が不完全になります。



2 SC-SR2+添加剤79の性状と性能

●SC-SR2+添加剤79の性状

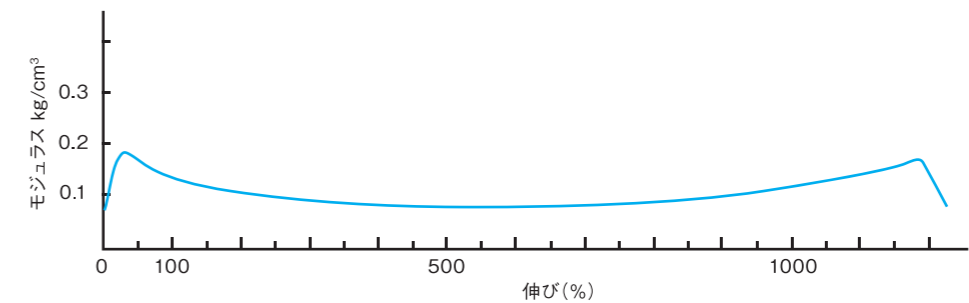
外観	SC-SR2		基剤		ベースト状(4L丸缶)
			硬化剤		液状(アルミパック)
	SC-SR2用カラーマスター		ベースト状(フィルムパック)		
	添加剤79		液状(50cc棒ビン)		
混合比	基剤:硬化剤:カラーマスター:添加剤		100 : 3.4 : 5.2 : 1		
参考となる性状※	スランプ(mm)	縦	5℃	0	
			50℃	0	
	スランプ(mm)	横	5℃	1未満	
			50℃	1未満	
	体積損失(%)			3	
	有効期間(月)			6	
	可使時間(時間)		23℃	3	
	指触乾燥時間(時間)		23℃	24以内	
密度(g/mL)		1.2			

※JIS A 1439に準拠し、数値は代表値です。

●SC-SR2+添加剤79の性能

外観	表面	ゴム弾性体
	内部	マスチック状
150%引張応力	N/cm ² (kgf/cm ²)	1.4(0.14)
最大引張応力	N/cm ² (kgf/cm ²)	1.8(0.18)
最大伸び率	%	1,200

●SC-SR2+添加剤79の応力歪曲線



3 各種シーリング材との比較

	塑性シーリング材			弾性シーリング材	
	SC-SR2+添加剤79	油性コーキング	マスチック型シリコン	2成分形シリコン	2成分形変成シリコン
耐候性	優	劣	優	優	良
耐久性	優	劣	劣	優	良
被着体にかかる力	小	小	中	中	中
目地追従性	良	劣	劣	優	良
伸び	大	小	小	大	中
充填後の材料収縮	小	大	大	小	小
プライマー	不要	不要	不要	要	要

4 施工前の準備

① 油性コーキングなどの補修の場合

補修する個所の劣化した油性コーキングなどは必ずはつります。

一般に施工面が汚れていたり、湿っていたり、ゴミなどが付着していると良好な性能を発揮することができません。施工面をウエスなどで拭き、汚れのひどいときには、トルエン、メチルエチルケトン、ノルマルヘキサンなどの溶剤で拭いてください。

② 新しい目地に本品を添加したHamatite SC-SR2を施工する場合

施工個所を溶剤などできれいに拭き、本来の特性が充分発揮できるように準備します。

5 使用方法

下記の配合剤が揃っていることを確認してください。

- A. Hamatite SC-SR2基剤
- B. Hamatite SC-SR2硬化剤
- C. SC-SR2用カラーマスター
- D. 添加剤79

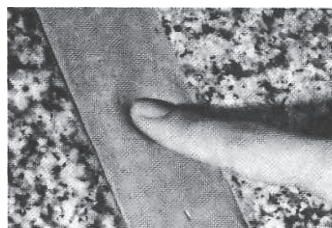
※各配合剤は使用直前に混合してください。

6 施工方法

- ① 基剤、硬化剤、カラーマスター、添加剤79を攪拌機で均一に攪拌混合しますが、初めに硬化剤バック中に添加剤79を投入し軽く混合攪拌した後、基剤へ混合してください。混合が不十分ですと硬化不良などのトラブルが発生しますから、容器の底面に未混合のものが残らないように注意し、十分に攪拌してください。(この際添加剤79は、量が少なく液体ですので、容器外に飛び散らぬよう注意してください)混合時間は10分程度必要です。
- ② ムラなく混合できたらコーキングガンに移し、「Hamatite SC-SR2」などのシーリング材と同様に充填し、仕上げを行ってください。

7 硬化後の性状

表面は硬化してゴム状となります。内部は、マッシュ状となり、長期間にわたって粘着性を保持し、防水効果を維持します。



8 一般的注意事項

- 各配合剤は直射日光を避けて、冷暗所に保存してください。特に硬化剤は空気に触れると単独でもゲル化しますので、充分密閉の上保存してください。
- 施工器具は使用后直ちに洗浄し、調整してください。
- スレート等の目地に本品を使用した場合、目地周辺には水現象を起こす場合があります。

※詳細な内容が必要な場合は、安全データシート(SDS)を参照してください。

※本カタログ記載商品は改良のため、仕様は予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
本書の記載データ、数値などは当社にて測定した代表値を示したものであり保証値ではありません。

本書に記載されている、当社製品の施工及び使用に関する情報およびアドバイス(あわせて以下「本件情報」といいます。)は、Sikaが現時点での知識及び経験に従い誠意をもって提供するものであり、当社製品が適切に保管され、適切に取扱われ、また、Sikaの推奨に従って通常の状況下で適切に施工されることを前提としております。本件情報は、本書に明記された施工条件による施工と明記された製品にのみ適用されます。例えば被着材の変更など、施工条件が変更される場合、または、異なる用途で使用される場合は、Sika製品を使用する前に、Sika技術サービス部門にお問い合わせ下さい。本件情報は、使用者が意図する製品の用途や目的について検証することを免除するものではありません。すべての注文は、Sikaの現時点での販売条件と納品条件に従うことを条件として、受注いたします。使用者は、使用される製品に関する最新のカatalogを常に参照して下さい。それらにはご要望に応じて営業担当及び弊社ホームページ上から提供いたします。

2023.04 SJ TMSB DPL

